

公開授業



向	未
き	来
合	の
う	鑑

賞者と

乳幼児と
その家族たち
との協働

乳幼児とアートとの
出会うの場を
つくるために、
ミュージアムには
何ができるのか。
未来の世代に
鑑賞をプレゼントする
ための新しい実践
について、
第一人者とともに
考える。

- ✦ 講師：杉浦 幸子（武蔵野美術大学教授）
- ✦ 日時：2022年8月6日（土）13時～15時
- ✦ 会場：北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟 W408 教室（札幌市北区北10条西7丁目）
もしくは オンライン（zoom）
※対面、オンラインのどちらかをお選びいただけます。

お申し込み方法

- ・プログラムの参加には**事前のお申し込みが必要です**。
参加をご希望の方は、下記の URL または QR コードより
申し込みフォームへとお進みください。
- ・参加登録の締切は、8月4日13時です。
- ・参加費は無料です。

オンラインでも！
遠方からでも！



お申し込みはこちらからどうぞ！
（公式ウェブサイト）<https://www.let.hokudai.ac.jp/general/plusm>
（申し込み用 Google フォーム）<https://forms.gle/RhbcJnEnUaSSYQEa7>

杉浦 幸子 すぎうら さちこ

武蔵野美術大学教授 / 社会設計家（芸術文化領域）

1966年東京都生まれ。1990年お茶の水女子大学文教育学部哲学科美学美術史専攻卒業、1995年ウェールズ大学大学院カーディフ校教育学部美術館教育専攻修了。1990年JRA日本中央競馬会入会、1996年ART&CHILD設立、2001年「横浜トリエンナーレ2001」教育プログラム担当、2002-04年森美術館パブリックプログラムキュレーター、2005-11年京造形芸術大学プログラムコーディネーター、国際交流グループヘッドを経て、2012年武蔵野美術大学芸術文化学科准教授。2015年より現職。

東京大学大学院教育学研究科 客員教授（2022-23年）。国際博物館会議（ICOM）会員、NPO芸術資源開発機構理事。文化庁 次代の文化を創造する新進芸術家育成事業 協力者会議委員ほか。



〒060-0810 札幌市北区北10条西7丁目 北海道大学文学研究院内「プラス・ミュージアム・プログラム」事務局

メール plusm@let.hokudai.ac.jp TEL 011-706-4053

主催：北海道大学文学研究院 共催：北海道大学総合博物館

文化庁「令和4年度 大学における文化芸術推進事業」（事業名「ミュージアムにおける異分野との「対話」と「寄り添い」を通じた人材育成事業」）

